

長頬公ノ十四内



牛車方澤地一筆足立吉号月日乙

久以自李某之手至是其事也

謹候 言亭賴利町田地在東井亭上

今但金所庄兩方乞

一經總名二十七十支但除寺田五支
及二般士丁之

一常樂名二十九十支三文

一毛方名二十支一矢里夏之出田

一神田二十支

一新田二十支三文

皆在開村

新田三十支三文 出田之十支

半耕田卒二十支三文

半耕田卒二十支三文

寺田二十支之母山

寺田三十支二十支三文

一在東井

一石築丈

草二支

一石築丈六

草二支半

一木尽丈 來三十支

一木築丈五

草二支

一木上而目高草三十六

一下安室

草二十一

半井村

一下安室

草三

一下五十五

草三

一下安室

草三

一下安室

草二十一

50 49 48 47 46 45 44 43 42 41 40 39 38 37 36 35 34 33 32 31 30 29 28 27 26 25 24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0

一石鶴文

貢三十石

一石鶴文

貢三十石

一丁人足年 貢三十石

貢三十石

一石鶴文

貢三十石

辛酉年

丁安室 貢三十石

丁安宗商 貢三十石

下直吉力道 貢三十石

丁緋光 貢三十石

下直吉力道 貢三十石

經度司徒弘清貢二 貢三十石

丁紀貳子 貢三十石

一矢ニ矢太年 貢三十石

丁歲江年 貢三十石

一矢ニ矢執わ 貢三十石

丁歲江年 貢三十石

一矢ニ矢執わ 貢三十石

乙左在永十六年 貢三十石

乙左在永三十二年

名付葉六百五十八年 貢三十石

佐延名九十九年

不王丸三十石

常示名三十二年

福富内子前國二十石

綿丸名里米三十石

守松田桑三十石

社主一千卒四平年

領安房方東代作一石文

口作通二十五石

出束六百三十丸年

大口自古年三十三年

領安房方十五年

生奉三十石

一石文

領安房方十五年

織布又文 取納行持叔 邦母系三十石

は年万疊三十石

日清里三十石

ウリムノタマ

不仲お田代老 精利達後可多年 但取氣 貢
事公アリト は寧達快、宜モ破モ先事ヒ半氣
まつらひと多年 一ノ事ヒテテ一ノ事ヒテテ

不絶お田代を 車利達便で至る 但在氣草
まめアリト は寧達狀を破て先事に牛毛
まわゆるを也 云々 無事九月九日以降
便れ而、カマーメシノ故ニ日も万石筆記
其物シテ又アリテすとお年文定て筆記上うな
ヤクモカムリニ御文又引外、源氏ノ道を每うそと
モトヨヒテ化、仙ち半ノ勢共平野郡上所守
而更終ゆすリ、ソウヤ完毛ニシテ社一ノ後筆
シコトニテ半勢共平野郡上所守を成ケリ又
通シテ若ヒ叶く左近全角清風リテ
行けりテ 完毛也、其ノ致者、仙、其ノ之を
け度也ミサヒテ、

完毛宣下三門者

沙翁喜弘